



双鶴図



山桜に梅花図

29 双鶴に桜梅桃李図

結城素明 3幅対 大正8年(1919)

絹本着色 本紙144.7×50.5

成年式にあたり、各宮家より皇太子(昭和天皇)に贈られた作品。東京美術学校に依頼されて、当時、教授を務めていた結城素明(1875～1957)が制作にあたった。中央に双鶴をおき、その左右に寿ぎを飾る日本の樹花を明るい色調で描いている。 <展示 第2期-23>



30 住吉神像置物

天岡均一 1点 大正8年(1919)
銀、ブロンズ、鑄造 25.3×26.0×37.0

成年式に際して、大阪市より献上。住吉明神は古くより海上安全、そして和歌の神として知られる。 <展示 第2期-10>



桃に李花園

- ・各展覧会図録中，作品名や作者，制作年などの表記は，図録発行当時のものです。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録の著作権はすべて宮内庁に属し，本ファイルを改変，再配布するなどの行為は有償・無償を問わずできません。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録（PDF ファイル）に掲載された文章や図版を利用する場合は，書籍と同様に¹出典を明記してください。また，図版を出版・放送・ウェブサイト・研究資料などに使用する場合は，宮内庁ホームページに記載している「三の丸尚蔵館収蔵作品等の写真使用について」のとおり手続きを行ってください。なお，図版を営利目的の販売品や広告，また個人的な目的等で使用することはできません。

祝^{いわい}美^{のび}——大正期皇室御慶事の品々

三の丸尚蔵館第45回展覧会

編集 宮内庁三の丸尚蔵館

制作 野崎印刷紙業株式会社

翻訳 横溝廣子

発行 宮内庁

平成十九年九月二十九日発行

©2007, The Museum of the Imperial Collections